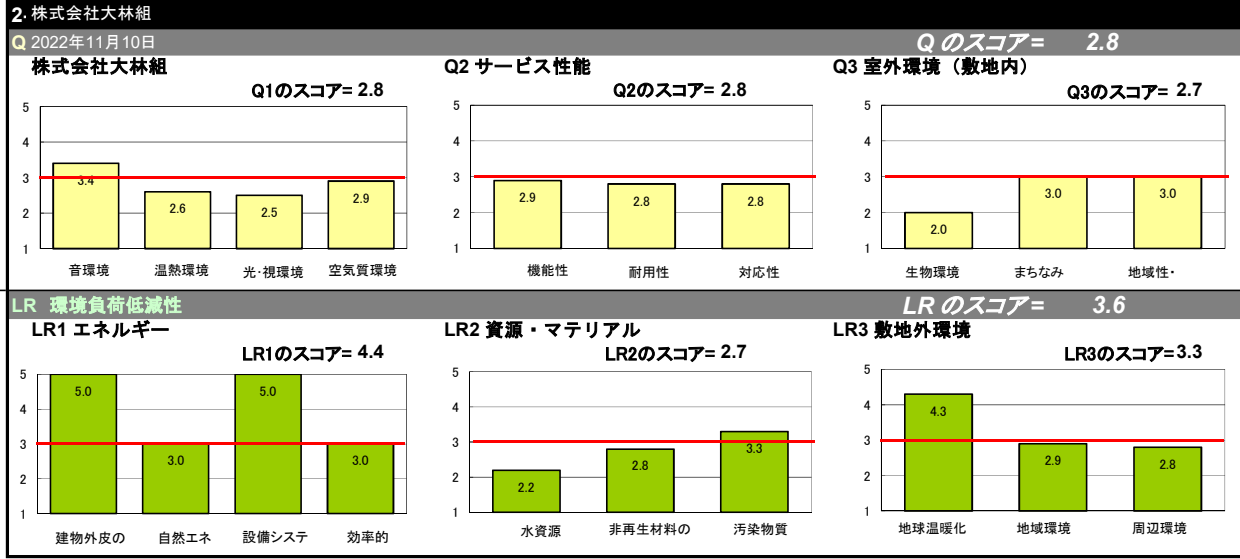
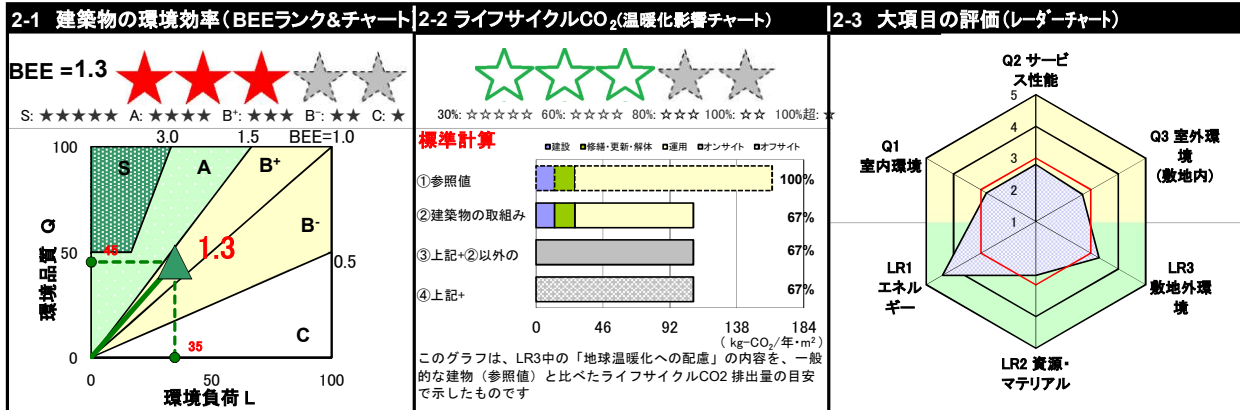
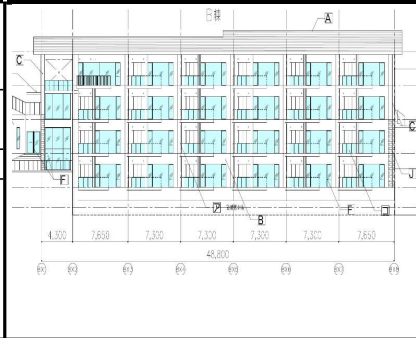


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東急ハーヴェストクラブVIAL A元箱根計画(B棟)	階数	地上3F、地下1F
建設地	神奈川県足柄下郡根町元箱根字大芝93-12、他7筆	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年8月 予定	評価の実施日	2022年11月04日
敷地面積	9,457 m ²	作成者	株式会社大林組
建築面積	805 m ²	確認日	2022年11月10日
延床面積	3,089 m ²	確認者	株式会社大林組



3 設計上の配慮事項		
<p>総合 小涌谷駅から徒歩で約15分の第一種住居地域に(仮称)東急ハーヴェストクラブVIAL A元箱根計画(B棟)を計画した。</p>	<p>その他 特になし。</p>	
<p>Q1 室内環境 開口部遮音性能:T-2以上。そして、令第20条の7第1項の規定に基づく建築材料は規制対象外もしくは告示対象外を使用します。</p>	<p>Q2 サービス性能 ツインルーム40m以上。そして、住居・宿泊部の天井高2.5m以上。また、給水SUS(C)、排水VP(B)、給湯SUS(C)。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) 特になし。</p>
<p>LR1 エネルギー BPlm=0.72。そして、[BE][BEIm]=0.60、LED照明設備を導入。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。</p>	<p>LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO₂排出率が67%。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される